

～ペンシルロケットからはじまった 日本の宇宙開発と世界～

日時 平成 24年 7月 22日 日

開場：午後 2時 開演：午後 2時 30分
終演予定：午後 4時 15分

会場

佐賀県立宇宙科学館
《ゆめぎんが》プラネタリウム
(佐賀県武雄市永島 16351)

内容

BSプレミアムで放送中の番組「コズミックフロント」で使用した実写映像とCGを楽しみながら、講師の解説で宇宙研究の最先端を知るセミナーです。講師は、はやぶさプロジェクトにも携わった、的川泰宣JAXA名誉教授です。日本のロケット開発の父、糸川英夫氏生誕100周年を記念して、宇宙開発の歴史についてお話しいただきます。



【講師】^まとがわ ^{やす}のり 的川 泰宣 (宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 名誉教授)

1942年広島県生まれ。65年東京大学工学部宇宙工学コース卒業。70年東京大学大学院博士課程修了。東京大学宇宙航空研究所を経て、現在に至る。工学博士。大学院時代より科学観測のためのロケット及び人工衛星の飛翔計画の策定に従事し、人工衛星打上げ用ロケットの設計に携わる。また宇宙科学における国際協力の発展にともない、国際協力の窓口となると同時に、広く国民に対して宇宙をテーマとする教育・普及活動を行っている。この間、ミューロケットの改良、数々の科学衛星の誕生に活躍し、1980年代には、ハレー彗星探査計画に中心的なメンバーとして尽力。2005年、JAXA宇宙教育センターを先導して設立、初代センター長となる。2008年6月NPO法人「子ども・宇宙・未来の会」を設立、会長となる。
主な著書 『宇宙は謎がいっぱい』(PHP文庫)、『宇宙に取り憑かれた男たち』(講談社α新書)、『宇宙からの伝言』(数研出版)、『夢は轟きをのせて一喜・怒・哀・楽の宇宙日記』(共立出版) 『逆転の翼ーペンシルロケット物語』(新日本出版)、『小惑星探査機 はやぶさ物語』(NHK出版生活人新書)、『小惑星探査機「はやぶさ」の奇跡』(PHP研究所) など。

参加申込

郵便往復はがき(私製を除く)でお申し込みください。
【往信裏面】(1)郵便番号 (2)住所 (3)名前 (4)電話番号
【返信表面】(1)郵便番号 (2)住所 (3)名前
【返信裏面】何も書かないでください。(抽選結果を印刷してご返送いたします)
※公開セミナーへの参加は無料ですが、館内のその他の展示やプラネタリウムをご覧になる場合は、別途佐賀県立宇宙科学館が定める観覧料が必要です。
※応募者多数の場合は抽選の上、1枚で2名様まで入場できる整理券をお送りします。
当落通知は7月6日(金)頃に発送する予定です。
※4歳以上のお子さまから入場整理券が必要です。

【あて先】
〒840-8601(住所不要)NHK佐賀放送局
NHK公開セミナー「コズミックフロント」係
【締め切り】
平成24年 6月29日(金) 必着

入場
無料

ご応募の際にいただいた個人情報は、抽選の結果のご連絡のほか、NHKの受信料のお願いに使用させていただくことがあります。

問合わせ NHK佐賀放送局・事業 TEL: 0952-28-5009 (土・日・祝日除く 午前10時～午後7時)
NHK佐賀放送局ホームページ <http://www.nhk.or.jp/saga/>

主催：NHK佐賀放送局、NHK文化センター、佐賀県立宇宙科学館